

情報公開文書

◆ 質問票調査におけるリマインダー手法のランダム化比較実験：督促はがきと調査票再送の効果分析

1. 研究の対象となる方

2006 年 11 月～2019 年 12 月に J-MICC 研究千葉地区（日本多施設共同コーホート研究）に参加同意された方（研究対象者）のうち、他研究への調査資料と試料（血しょう）の提供に同意された方。

2. 研究目的・研究の方法

本研究の目的は、郵送調査における質問票回収率向上策を検討することにより、科学的根拠に基づく健康政策の改善を図るとともに、国際的な疫学研究や公衆衛生政策の発展に貢献することです。

方法は、2024 年 9 月 18 日に第 3 回健康調査を郵送にて実施した調査（研究番号：R06-004）において、調査票をまだ提出していない方を対象とします。この中から無作為に、合計 1,500 人を抽出し、(1) 無通知群 (2) 督促はがき群 (3) 調査票再送群の 3 群に各 500 人ずつ割り当てます。そして、その後の回答割合、回答獲得コストなどを調査いたします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： 質問票の回収割合など

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター研究所 がん予防センター 道端伸明

5. 研究責任者

千葉県がんセンター研究所 がん予防センター 道端伸明

6. 個人情報の保護について

本研究に関する研究対象者からお預かりした個人情報は、J-MICC 研究にて作成した研究計画書及び調査実施手順書に従い厳格に取り扱いいたします。利用する情報からは研究対象者を直接特定できるような個人情報は削除し、研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定しておりますが、その際も研究対象者を特定できるような個人情報は利用しません。

7. 研究の資金源および利益相反について

本研究は文部科学省からの研究費からの資金で実施されます。研究に関する利益相反はありません。

8. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています。

本研究は当センターの倫理審査委員会で審議され、研究の承認が得られています。

9.遺伝子情報の開示について

遺伝子解析を行いません。従って、遺伝子情報の開示はありません。

10. この研究への参加を希望しない時にご連絡ください。

あなたの試料・情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。研究に参加しなかった場合でも、不利益が生じることは全くありません。

また、本研究に関するご質問がある場合も下記へお問い合わせください。

研究責任者 千葉県がんセンター研究所 道端伸明

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL 043-264-5431(代表番号)

Ver.20250131(2025 年 1 月 31 日作成)